

さくらっこ便り 2020年 10月17日号

さくらっこ広場通信 第76号

秋雨の朝・・・ちょっと肌寒いですが、みんな元気です！



こども保育コースの元気な1年生たちが、今日は雨に濡れながら、リースの材料を集めてくれています。毎年、リースをこの時期に作るのが定番になってきました。

きれいな落ち葉や、木の実、アジサイのドライフラワーや、バラのように広がる松ボックリなど、歓声を上げながら新聞紙の上に並べて眺めています。

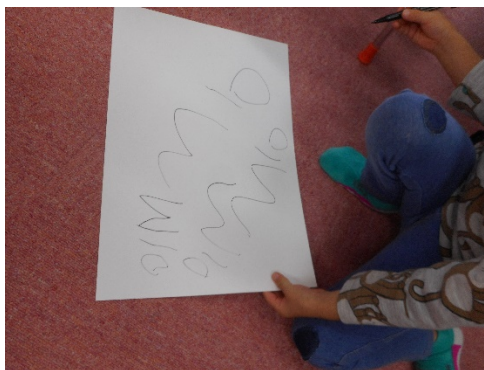
今日も、さくらっこを楽しみに、10組、22名の親子の皆さんが遊びに来てくれました。



今日も相馬からママと3人で来てくれた、Kちゃんです。小さなレゴブロックがあることをしっかり覚えていて、出してほしいとママに頼みました。出して広げると、6年生のRくんも、一緒に遊び始めます。Rくんは、レゴブロックの大先輩です。隣で一緒に作っているKちゃんはとても集中しています。



弟のHちゃんもじっくり遊び始めました。ママは、ちょっと一息ついて、Yくんのママとお話します。



絵の具を出して描き始めた人たちがいます。MさんとSさんです。そのあとは、ママがお誕生日だからと、カードを書き始めました。



芸術家女子3人・・・Sちゃん



Kちゃん

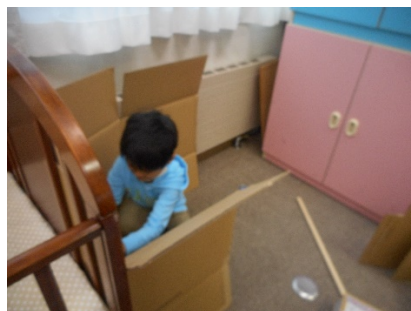


Nちゃん



こちら、木工男子です。お姉さんたちといろいろ考えを出し合いながら、倉庫から出してきた木材を組み合わせて、工作を始めました。釘打ちはちょっと難しいかも・・・というお父さんのアドバイスもあって、ガムテープで束ねた木材を、最後はのこぎりでお姉さんに切ってもらいました。

しっかり押さえるHくんは、さすがに真剣です。



どんどんいろいろなものができていきます。旗を一人作り始めると、次々みんな作り始めます。段ボールでおうちを作っているのは、A くんです。妹の R ちゃんは、お姉さんの手を引いて、旗を作りました。ひとりの遊びや製作が、次々と伝わっていく様子です。段ボールのおうちは、倉庫に取ってありますよ。



素敵なリースをママと作る Y ちゃん、S ちゃん



グルーガンの使い方も慣れました・・・Y くん



自分の好きな遊びを見つけて、どんどん遊ぶ R ちゃんです。お姉さんがじっくりと一緒に遊びます。



こちら、大変なことになっています。
お姉さんは患者さんだったのですが、いつの間にか毒薬を飲ませられたり、赤ちゃんを産ませられたり、いろいろな目にあっています。Rくんママが、お医者だったはずのY君を助けています??

「とても同年齢同士ではできない」遊び方ですが、異年齢の子どもたちに、学生が入ることで、「ありえないストーリー」が展開していると、Rくんママと話し合いました。さくらっこの豊かさの中で、子どもたちがスクスク育っているのがわかります。大丈夫、「殺された」お姉さんも、楽しんでいましたよ。



さくらっこの遊びが、イメージの伝わり合いの中で、豊かに展開しているのがわかります。学生たちは、エネルギッシュなさくらっこについていきながら、心から楽しんで参加していました。

<10月・11月の予定>

10月 24日(土) 野菜教室：パンプキンのお菓子

11月 14日(土) 野菜教室：トマトのお菓子

21日(土) 秋の自然を楽しもう

<連絡先>

狩野奈緒子(桜の聖母短期大学) naoko-k@ssjc.ac.jp